

平成 29 年度

第 1 号

H29.4.11



船中便り

かしこく やさしく たくましく (mail)info@funaoka-jhs.shibata-townn.ed.jp

柴田町立船岡中学校

TEL 0224-55-1162 Fax 0224-55-5444

〒989-1606 柴田町大字船岡字七作 26

チーム船岡 平成29年度 スタート！！



桜のつばみもほころび始めた4月10日、平成29年度始業式と入学式が行われました。新一年生144名を加えて、472名の船中生が一丸となって、学習、部活動、行事に活躍してくれることを期待しています。これから1年、船岡中学校の教育活動へのご理解とご協力をお願いします。

～第一学期始業式校長式辞より



この春休み中も元気に活動する姿が見られました。各学年の先生方も、意欲にあふれる皆さんの姿をしっかりと感じながら、痛んだ机の天板の交換や教室を整えるなど、皆さんを迎える準備を進めてきました。いよいよ新学期が始まりました。新2年生は新入生から「先輩」と呼ばれる立場になり、新3年生は最上級生としての活躍が大いに期待されます。

さて、平成29年度も「豊かな品性 強い心身 確かな知性をそなえた生徒」として育っていくことを大きな目標として日々の学びや活動を行っていきま

すがその際「自分で決める 小さな挑戦！」ということを意識してほしいと願っています。「自分で決める 小さな挑戦！」とは、日頃の学習や部活動、生活全般において、自分の得意なこと、やりたいこと、楽しいことなどは誰に言われなくとも行っていることと思います。しかし、苦手なこと、気が進まないこと、厳しさを求められることなどは、後回しにしたり手つかずにしたりしがちになっていないでしょうか。また、やれと言われたから形だけはやっているが、なかなか身に付かないということはないでしょうか。「自分で決める 小さな挑戦！」とは、自分をさらに成長させるために、これまで取り組んでこなかったこと、無意識にやってきたことに、これをやるぞと心に決め実践していこうということです。一例を挙げてみましょう。後者の例です。

2月のある日、男子バレー部が体育館でアタック練習をしていました。何人かでグループになり1本ずつアタックを行っていましたが、一人一人のジャンプの滞空時間が長くなっていることに驚きました。男子バレー部は体育館が使えない日の朝練習などでゴム紐を使った連続ジャンプに以前から取り組んでいました。当初はゴム紐の高さや跳び方に何か工夫をしている様子はあまり感じませんでした。しかし、徐々に脚力や身長に合わせてゴム紐の高さを変え、さらに前方に連続して跳ぶだけでなく、前方と後方に交互に跳び越える工夫なども見られるようになりました。何らかのきっかけがあり、より負荷のかかる跳び方や、実践に合う跳び方に挑戦しようと思いましたが、その決断と継続が、脚力に加え腹筋や背筋などの体幹も知らず知らずのうちに鍛えることになり、滞空時間の長いジャンプを生み出していったものと思われま

す。日々の生活において、苦手なこと、気が進まないこと、厳しさを求められることなどにも正面から向き合い、自分を成長させるために「これをやる」と自分で決め、新たなことに挑戦し、一人一人がたくましく育っていくことを大いに期待しています。

4月の行事予定



- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 12日(水) 発育測定(全学年) | 22日(土) 授業参観 PTA総会 |
| 17日(月) 対面式 | 24日(月) 振替休業日 |
| 18日(火) 全国学力学習状況調査(3年) | 25日(火) 内科検診①(3年男子) |
| 標準学力検査(1, 2年) | 26日(水) 臨時集金日 |
| 各種・中央委員会 | 27日(木) 臨時集金日 |
| 21日(金) 栄養士訪問 避難訓練 | 28日(金) 部集会(放課後) |
| 地区生徒会(放課後) | 29日(土) 昭和の日 |

